

## 令和6年度ひたちなか市業務改革支援業務委託 審査基準書

### 1. 審査基準書の位置付け

本審査基準書は、令和6年度ひたちなか市業務改革支援業務委託の受託候補者を選考する際の審査基準について記述したものであり、本基準に基づき、提出された企画提案書、プレゼンテーション及び契約の誠実な履行に関わる参加者の体制を含めた総合的な審査を行い、最も優れた提案事業者を選考する。

### 2. 受託候補者の決定

各項目の合計点をその提案事業者の評価点とする。また、選定委員による審査の結果、各選定委員の評価点の合計点数が最も高い提案事業者を受託候補者として選定する。ただし、各選定委員の評価点の合計点数が、満点に対して6割に満たない場合は、受託候補者とししない。

### 3. 審査基準

項目	評価項目	評価の基準	配点
参加者の体制	業務執行体制	業務を円滑に遂行するために適切な執行体制、人員配置となっているか。	10点
	業務実績	業務の適切な履行が見込める実績を有しているか。	15点
企画提案書の内容	スケジュール	適切なスケジュールとなっているか。	5点
	現状分析	次の項目に関する考え方や方法が具体的に示され、現状を的確に分析できる提案となっているか。 ・現状把握 ・業務プロセスや工数の可視化 ・問題点・課題の整理	15点
	改善策	次の項目に関する考え方や手法が具体的に示され、実効性のある提案となっているか。 ・改善策の検討方法 ・改善策の評価 ・実行計画の策定	15点
	自走化支援	職員が継続的にBPR手法を活用し、自走化できる提案となっているか。	15点
	独自提案	本業務に関して有効と考えられる独自の提案が盛り込まれているか。	10点
プレゼンテーションの内容		プレゼンテーションの内容は企画提案書の内容への理解を助けるものであるか。	10点
見積書		見積書は適切な積算に基づいているか。	5点
合 計			／100点